鵡川の減災に関する取組方針　フォローアップ

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール（上段：計画、下段：実績） H28　H29　H30　H31　H32	H28取組内容	H29取組内容	取組に向けた課題
ハード対策	■洪水氾濫を未然に防ぐ対策	堤防整備（春日地区）	室蘭開発建設部	～平成32年度		―	春日地区で築堤工事を実施	
		河道掘削（生田地区下流）	室蘭開発建設部	～平成32年度		生田地区で掘削工事を実施	生田地区で掘削工事を実施	
	■危機管理型ハード対策	堤防天端の保護（春日地区ほか8地区）	室蘭開発建設部	～平成32年度		豊田、仁和地区で堤防天端保護工事を実施	春日、汐見地区で堤防天端保護工事を実施	
	■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備	住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供のシステム構築	室蘭開発建設部	平成28年度から実施		平成28年度から運用開始	継続実施	継続的な周知が必要
		洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステム構築	室蘭開発建設部	平成29年度から実施		平成28年度にシステムを構築し、平成29年5月1日より運用開始	継続実施	継続的な周知が必要
		内水排水活動を安全かつ円滑に行うための整備	室蘭開発建設部 むかわ町	平成28年度から検討実施		内水排水活動に関する検討	内水排水活動に関する検討	
広域的に氾濫する地域特性や迅速かつ確実な避難のための避難行動に関する取組	■情報伝達、避難計画等に関する事項	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所の検討	室蘭開発建設部 むかわ町	平成28年度から検討実施		H28.6に鵡川水系鵡川の想定最大規模洪水浸水想定区域図を公表	広域避難計画を検討しつつ、ハザードマップ作成を推進	
		道路管理者との連携による、避難行動の遅れに備えた情報伝達の検討	胆振総合振興局、 むかわ町	平成28年度から検討実施		情報伝達の資料収集・整理	情報伝達の検討	
		タイムラインを活用した関係機関との連携による訓練の実施及び精度向上	室蘭開発建設部、 室蘭地方気象台、 胆振総合振興局、 むかわ町	平成28年度から実施		避難勧告着目型タイムライン策定	多機関連携型のタイムラインをむかわ町で検討会を設置し検討予定	
		各地域における避難勧告等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容についての町職員向けマニュアルの作成及び、地域防災計画の見直し	むかわ町	平成28年度から検討実施		地域防災計画の見直しに向けた資料収集・整理	地域防災計画の見直しに向けた検討	
		避難行動の遅れに備えた避難場所の確保・訓練等に関する取組を促進	むかわ町	～平成32年度		避難場所等の資料収集・整理	避難場所等の検討	
		分かりやすい洪水予報伝文への改良	室蘭開発建設部 室蘭地方気象台	平成28年度		平成28年度から運用開始	―	
		気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善	室蘭地方気象台	～平成29年度		システムの構築 配信開始	―	
	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	想定最大規模も含めた浸水想定区域図、浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	室蘭開発建設部	平成28年度		平成28年6月30日に洪水浸水想定区域図を公表	―	
		想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成と周知	室蘭開発建設部 むかわ町	～平成30年度		ハザードマップの検討	ハザードマップの検討	
		小学生を中心とした鵡川の洪水の特徴を踏まえた防災教育の実施	室蘭開発建設部、 室蘭地方気象台、 胆振総合振興局、 むかわ町	平成28年度から実施		平成28年6月28日に鵡川中央小学校にて環境と防災に関する出前講座を実施	出前講座実施予定	
		関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	室蘭開発建設部、 室蘭地方気象台、 胆振総合振興局、 むかわ町	平成29年度から実施		―	出前講座実施予定	
		ホームページ等を活用した、住民の水防災意識啓発のための広報の充実	室蘭開発建設部、 室蘭地方気象台、 胆振総合振興局、 むかわ町	引き続き実施		水防災意識社会再構築ビジョンに関するホームページを開設	更新の実施	
社会経済被害軽減のための的確な水防活動に関する取組	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水防団や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	室蘭開発建設部、 胆振総合振興局、 むかわ町	引き続き実施		平成28年6月30日に共同点検を実施	継続実施	
		速い水位上昇を想定した水防訓練を関係機関と連携し継続実施	室蘭開発建設部、 胆振総合振興局、 むかわ町	引き続き実施		平成28年6月28日に災害対策車操作訓練を実施（鵡川田中樋門）	継続実施	
		迅速な水防活動を支援するため、水防資機材の配備や備蓄を検討し充実させる	室蘭開発建設部、 胆振総合振興局、 むかわ町	平成28年度から実施		水防資機材の補充を実施	必要に応じて補充を実施	
		的確な水防活動等を実施するため、リーフレットの配布やポスター掲示を通じ、水防団員数の確保を図る	むかわ町	平成28年度から実施		リーフレットの配布やポスター掲示を実施	継続実施	
		自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について確認	むかわ町	平成28年度から実施		自衛隊等の災害派遣要請に係る調整を実施	継続実施	
		高齢者等の要支援者に対する避難体制の確立	むかわ町	平成29年度から実施		避難体制の確立の資料収集・整理	避難体制の確立の検討	
	■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項	浸水想定区域内の拠点施設(警察、病院等)に対し、水害リスクについての情報共有を図り、耐水化を促進	むかわ町	平成28年度から実施		拠点施設(警察、病院等)に対し、水害リスクについての情報共有資料収集・整理	拠点施設(警察、病院等)に対し、水害リスクについての情報共有を実施	
社会経済活動の早期復旧のための取組	■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み	想定最大規模の洪水を想定し、資機材の配置・搬入経路・排水ルート等を考慮した排水計画を作成	室蘭開発建設部、 むかわ町	～平成30 年度		排水計画の資料収集・整理	排水計画の検討	
		訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請に係る関係機関との調整方法について確認	室蘭開発建設部、 胆振総合振興局、 むかわ町	平成28年度から実施		平成28年4月27日に減災対策協議会で確認	継続実施	

上段：方針とりまとめ時の予定
下段：着手状況

沙流川の減災に関する取組方針　フォローアップ

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール（上段：計画、下段：実績） H28 H29 H30 H31 H32	H28取組内容	H29取組内容	取組に向けた課題
ハード対策	■洪水氾濫を未然に防ぐ対策	堤防整備（富川地区、幌毛志地区）	室蘭開発建設部 日高振興局	～平成32年度		富川地区で築堤工事を実施	平取町幌毛志地区で堤防嵩上を実施予定(H32予定)	
		河道掘削（河口左岸～平取、二風谷地区、平取町長知内地区～日高町本町地区）	室蘭開発建設部 日高振興局	～平成32年度		富川・紫雲古津地区で掘削工事を実施	紫雲古津地区で掘削工事を実施平取町長知内、幌毛志地区で掘削を実施予定(H29～H32)	
		ダム建設	室蘭開発建設部	～平成31年度		基礎掘削、コンクリート打設工事を実施	コンクリート打設工事を実施	
	■危機管理型ハード対策	堤防天端の保護（富川地区ほか3地区）	室蘭開発建設部	～平成32年度		－	富川地区ほかで堤防天端保護工事を実施	
	■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備	住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供のシステム構築	室蘭開発建設部	平成28年度から実施		平成28年度から運用開始	継続実施	継続的な周知が必要
		洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステム構築	室蘭開発建設部	平成29年度から実施		－	平成29年度にシステムを構築	
		内水排水活動を安全かつ円滑に行うための整備	室蘭開発建設部 日高町、平取町	平成28年度から検討実施		内水排水活動に関する検討	内水排水活動に関する検討	
広域的に氾濫する地域特性や迅速かつ確実な避難のための避難行動に関する取組	■情報伝達、避難計画等に関する事項	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所の検討	室蘭開発建設部 日高町、平取町	平成28年度から検討実施		H29.3に沙流川水系沙流川の想定最大規模洪水浸水想定区域図を公表	広域避難計画を検討しつつ、ハザードマップ作成を推進	
		道路管理者との連携による、避難行動の遅れに備えた情報伝達の検討	日高振興局、 日高町、平取町	平成28年度から検討実施		情報伝達の資料収集・整理	情報伝達の検討	
		タイムラインを活用した関係機関との連携による訓練の実施及び精度向上や、流域2町と関係機関が連携したタイムラインを作成・情報伝達等の検討	室蘭開発建設部、 室蘭地方気象台、 日高振興局、 日高町、平取町	平成28年度から実施		避難勧告着目型タイムライン策定のほか、多機関連携型の平取町タイムライン試行版を策定	多機関連携型のタイムラインを日高町で検討会を設置し検討予定	
		各地域における避難勧告等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容についての町職員向けマニュアルの作成及び、地域防災計画の見直し	日高町、平取町	平成28年度から検討実施		地域防災計画の見直しに向けた資料収集・整理	地域防災計画の見直しに向けた検討	
		避難行動の遅れに備えた避難場所の確保・訓練等に関する取組を促進	日高町、平取町	～平成32年度		避難場所等の資料収集・整理	避難場所等の検討	
		分かりやすい洪水予報伝文への改良	室蘭開発建設部 室蘭地方気象台	平成28年度		平成28年度から運用開始	－	
		気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善	室蘭地方気象台	～平成29年度		システムの構築 配信開始	－	
	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	想定最大規模も含めた浸水想定区域図、浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	室蘭開発建設部	平成28年度		平成28年11月31日、平成29年3月31日に洪水浸水想定区域図を公表	－	
		想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成と周知	室蘭開発建設部 日高町、平取町	～平成30年度		ハザードマップの検討	防災ガイドマップ（ハザードマップ）の更新作業　※平成30年度配付予定（日高町）、未定（平取町）	
		小学生を中心とした沙流川の洪水の特徴を踏まえた防災教育の実施	室蘭開発建設部、 室蘭地方気象台、 日高振興局、 日高町、平取町	平成28年度から実施		平成28年9月27日に日高小学校にて環境と防災に関する出前講座を実施	出前講座実施予定	
		関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	室蘭開発建設部、 室蘭地方気象台、 日高振興局、 日高町、平取町	平成29年度から実施		平成29年2月10日に日高西部消防組合の水防団を対象に出前講座を開催	水防団実技訓練実施予定	
		ホームページ等を活用した、住民の水防災意識啓発のための広報の充実	室蘭開発建設部、 室蘭地方気象台、 日高振興局、 日高町、平取町	引き続き実施		水防災意識社会再構築ビジョンに関するホームページを開設	更新の実施	
社会経済被害軽減のための的確な水防活動に関する取組	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水防団や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	室蘭開発建設部、 日高振興局、 日高町、平取町	引き続き実施		平成28年6月30日に共同点検を実施	継続実施	
		速い水位上昇を想定した水防訓練を関係機関と連携し継続実施	室蘭開発建設部、 日高振興局、 日高町、平取町	引き続き実施		平成28年6月28日に災害対策車操作訓練を実施（鵡川田中樋門）	継続実施	
		迅速な水防活動を支援するため、水防資機材の配備や備蓄を検討し充実させる	室蘭開発建設部、 日高振興局、 日高町、平取町	平成28年度から実施		水防資機材の補充を実施	必要に応じて補充を実施	
		的確な水防活動等を実施するため、リーフレットの配布やポスター掲示を通じ、水防団員数の確保を図る	日高町、平取町	平成28年度から実施		リーフレットの配布やポスター掲示を実施	継続実施	
		自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について確認	日高町、平取町	平成28年度から実施		自衛隊等の災害派遣要請に係る調整を実施	継続実施	
		高齢者等の要支援者に対する避難体制の確立	日高町、平取町	平成29年度から実施		避難体制の確立の資料収集・整理	避難体制の確立の検討	
	■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項	浸水想定区域内の拠点施設(警察、病院等)に対し、水害リスクについての情報共有を図り、耐水化を促進	日高町、平取町	平成28年度から実施		拠点施設(警察、病院等)に対し、水害リスクについての情報共有資料収集・整理	拠点施設(警察、病院等)に対し、水害リスクについての情報共有を実施	
社会経済活動の早期復旧のための取組	■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み	想定最大規模の洪水を想定し、資機材の配置・搬入経路・排水ルート等を考慮した排水計画を作成	室蘭開発建設部、 日高町、平取町	～平成30 年度		排水計画の資料収集・整理	排水計画の検討	
		訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請に係る関係機関との調整方法について確認	室蘭開発建設部、 日高振興局、 日高町、平取町	平成28年度から実施		平成28年4月27日に減災対策協議会で確認	継続実施	

上段：方針とりまとめ時の予定
下段：着手状況